



医師による子ども虐待対応のための研修会

医療機関における児童虐待の 対応について

～小児科医の視点から～

児童虐待相談件数は増加傾向が続いており、児童相談所では体制を強化し、児童の安全を守ることを第一に対応しています。児童虐待から子どもを守るためには、児童相談所等による通告に対する迅速な対応に加え、医療機関、地域など、関係機関との連携による支援が不可欠です。

小児科医として長年児童虐待防止に取り組み、「チャイルドファーストはこだて(※)」(CFH)の発起人である石倉医師に、医療機関における児童虐待の対応のほか、地域全体で虐待を防ぐ取組についてご紹介いただき、私たちにできることを皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

※児童相談所や医療機関、警察、保育施設、学校、検察官、弁護士などの多様な職種・関係機関が、子どもの虐待防止などについて学ぶ定期的な勉強会。

日時 2025年 1月21日(火)

18:30～20:00 [会場18:00]

会場 かでる2・7 4階大会議室

札幌市中央区北2条西7丁目道民活動センタービル



- JR札幌駅南口: 徒歩13分
- 札幌市営地下鉄
さっぽろ駅(10番出口): 徒歩9分、
大通駅(2番出口): 徒歩11分、
西11丁目駅(4番出口): 徒歩11分

参加
無料

定員先着

80名

申込
締切

2025年

1月17日(金)

講師

函館中央病院 小児科科長 兼
こども子育て支援室室長
日本小児科学会専門医・指導医
日本子ども虐待医学会 理事
BEAMS 認定講師
日本子ども虐待防止学会 理事
北海道児童青年精神保健学会 理事

いしくら あやこ

石倉 亜矢子氏



ご経歴

平成8年 東北大学医学部卒業
宮城県内の病院を経て北大病院小児科に入局。
市立旭川病院や千歳市民病院、五稜郭病院を経て、08年から函館中央病院勤務。
15年からCFHを運営。

- 講演会のお申し込みについてのお問い合わせは
株式会社インサイト
TEL090-3420-4917 平日10:00～17:00

詳しくは表面をご確認ください

【主催】札幌市児童相談所 【後援】札幌市医師会

SAPPORO



医師による子ども虐待対応のための 研修会の申込

申込締切

2025年1月17日(金)

※定員に達した場合、期限前でも
申込を終了します。

下記ホームページの申込フォームから
お申し込みください。

[ホームページ] <https://forms.gle/u3kthyb5ehT64hg7A>



インターネット等の利用環境がない方は、下記の参加申込書に
必要事項を記入の上ファックスでお申し込みください。

FAX.011-622-8701

ファックスがない場合のみ、
お電話での申込が可能です。

Tel.090-3420-4917 (平日10:00から17:00まで)

※お申込み時に、お名前・ご職業(所属)・ご連絡先電話番号をお知らせください

下記の札幌市のホームページからも申込用紙をダウンロードできます。

札幌市児童相談所 > 児童虐待防止推進キャンペーン

<https://www.city.sapporo.jp/kodomo/jisou/boushigekkan.html>



ファックス申込書

※受講希望者で、インターネット等の利用環境がない方

フリガナ		
お名前		
連絡先TEL		
Mailアドレス		
職業(所属) 該当するものに ☑をつけてください	☐ 医療機関(医師) ☐ 医療機関(看護師) ☐ 医療機関(ソーシャルワーカー) ☐ 医療機関(上記以外)	☐ 青少年育成委員 ☐ 児童会館 ☐ 障がい児支援機関等 ☐ 民生委員・児童委員 ☐ 小中学校等 ☐ 幼稚園・保育所等 ☐ 上記以外・一般

※会場に余裕はございますが、申し込み状況により定員からはずれた方のみご連絡させていただきます。
※ご記入いただいた個人情報については、受付のみに使用し第三者に提供されることはありません。

お問
い
合
わ
せ

● 研修会の申込について

株式会社インサイト (090-3420-4917)

※この研修会は、札幌市が主催し、業務の一部を委託して実施するものです。

● 研修会の内容について (講演会の申込はできません)

札幌市児童相談所地域連携課 (011-622-8620)



子ども虐待防止
オレンジリボン運動